

科目名		実践基盤看護学演習Ⅲ Practice oundation Nursing SeminarⅢ		担当教員 (研究室番号)		未定		教員への連絡方法 (メールアドレス)					
履修 年次	1年次 後期	科目 区分	専門科目			選択 区分	コース 必修	単位数 (時間)	2(30)	授業 形態	演習	科目等 履修生	否
												遠隔授業	全部
科目 目的	看護実践において、看護援助・技術及び看護技術に関する教育方法についての開発・評価、エビデンスの追求が重要であると思われる内容を抽出し、その究明方法を探求する。												
ディプロ マ・ホル ション (DP)	主要なDP	3. 地域の特性や変化する社会のニーズを的確に捉え、看護学教育および実践看護学に関する課題を追及していける研究能力を身につけている。											
	関連する DP	1. 多様化・複雑化・高度化する看護ニーズを的確に捉え、看護の特定領域における高度な看護実践能力や総合的な調整能力を身につけている。											
到達 目標	1. 看護援助・技術の評価することの意義と方法を理解し、看護実践・研究への活用方法について考察することができる。 2. 論文のクリティークを通して、看護学および看護技術の教育における研究課題を探求することができる。												
成績評価方法 (基準)		クラスへの参加状況(40%)・プレゼンテーション(30%)・課題レポート(30%)による総合評価。											
教科書		必要時提示する。											
参考書等		必要時提示する。											
受講者への メッセージ		国内外の研究について広い視野で情報収集し、探求すべき学習及び、研究課題を明確にしましょう。											
備考		授業は事前学習の成果をもとに進めます。											
回	学習項目				学習内容							主担当 教員	授業 方法
1回	オリエンテーション 看護援助・技術に関する研究課題①				自らの研究課題について、今後どのように焦点化していくか ディスカッションする。							未定	
2回	看護援助や看護技術及び技術教育に関する科学的な裏付けを 探求した文献の選定と論文クリティーク ①				看護援助・看護技術の中で、看護の効果として科学的な裏付け がなされた国内における研究の概要、およびその研究課題につ いて整理する。							未定	
3回	看護援助や看護技術及び技術教育に関する科学的な裏付けを 探求した文献の選定と論文クリティーク ②				看護援助・看護技術の中で、看護の効果として科学的な裏付け がなされた国内における研究の概要、およびその研究課題につ いて整理する。							未定	
4回	看護援助や看護技術及び技術教育に関する科学的な裏付けを 探求した文献の選定と論文クリティーク ③				看護援助・看護技術の中で、看護の効果として科学的な裏付け がなされた国内における研究の概要、およびその研究課題につ いて整理する。							未定	
5回	看護援助や看護技術及び技術教育に関する科学的な裏付けを 探求した文献の選定と論文クリティーク ④				看護援助・看護技術の中で、看護の効果として科学的な裏付け がなされた国内における研究の概要、およびその研究課題につ いて整理する。							未定	
6回	看護援助や看護技術及び技術教育に関する科学的な裏付けを 探求した文献の選定と論文クリティーク ⑤				看護援助・看護技術の中で、看護の効果として科学的な裏付け がなされた国内における研究の概要、およびその研究課題につ いて整理する。							未定	
7回	看護援助や看護技術及び技術教育に関する科学的な裏付けを 探求した文献の選定と論文クリティーク ⑥				看護援助・看護技術の中で、看護の効果として科学的な裏付け がなされた国内外における研究の概要、およびその研究課題につ いて整理する。							未定	
8回	看護援助や看護技術及び技術教育に関する科学的な裏付けを 探求した文献の選定と論文クリティーク ⑦				看護援助・看護技術の中で、看護の効果として科学的な裏付け がなされた国内外における研究の概要、およびその研究課題につ いて整理する。							未定	
9回	看護援助や看護技術及び技術教育に関する科学的な裏付けを 探求した文献の選定と論文クリティーク ⑧				看護援助・看護技術の中で、看護の効果として科学的な裏付け がなされた国内外における研究の概要、およびその研究課題につ いて整理する。							未定	
10回	看護援助や看護技術及び技術教育に関する科学的な裏付けを 探求した文献の選定と論文クリティーク ⑨				看護援助・看護技術の中で、看護の効果として科学的な裏付け がなされた国内外における研究の概要、およびその研究課題につ いて整理する。							未定	
11回	看護援助や看護技術及び技術教育に関する科学的な裏付けを 探求した文献の選定と論文クリティーク ⑩				看護援助・看護技術の中で、看護の効果として科学的な裏付け がなされた国内外における研究の概要、およびその研究課題につ いて整理する。							未定	
12回	看護援助や看護技術及び技術教育に関する科学的な裏付けを 探求した文献の選定と論文クリティーク ⑪				看護援助・看護技術の中で、看護の効果として科学的な裏付け がなされた国内外における研究の概要、およびその研究課題につ いて整理する。							未定	
13回	看護援助や看護技術及び技術教育に関する科学的な裏付けを 探求した文献の選定と論文クリティーク ⑫				看護援助・看護技術の中で、看護の効果として科学的な裏付け がなされた国内外における研究の概要、およびその研究課題につ いて整理する。							未定	
14回	看護援助・技術及び技術教育に関する研究 課題②				これまでの学習の成果を活かし、自らの研究課題を探求する。							未定	
15回	看護援助・技術及び技術教育に関する研究 課題③				これまでの学習の成果を活かし、自らの研究課題を明確にする。							未定	